

## ハマナ サービスニュース

お客様へ

株式会社 浜名ワークス

### 昇降スイッチの点検・整備について

平素は弊社製品をご使用いただきまして誠にありがとうございます。  
さて、この度昇降スイッチの点検・整備についてのご案内を致します。  
昇降スイッチの点検・整備を怠ると荷台等が動かなかつたり、意に反して動いたりして人身事故や商品事故を招きかねません。お車をいつまでも安全且つ快適にお使いいただくため定期的な点検・整備と部品不良発見時には速やかな部品交換をお願いします。

**【昇降スイッチは消耗品です。】**

昇降スイッチは使用過程においてゴム部に痩せや割れが発生したり、スイッチ本体に反りが発生し防水性が低下したりします。また、防水コネクタ部も同様にゴム部が劣化します。  
昇降スイッチ関係部品が劣化・損傷していないか点検し、必要に応じて交換をお願いします。  
弊社では昇降スイッチについて**3ヶ月毎**の点検を推奨しています。

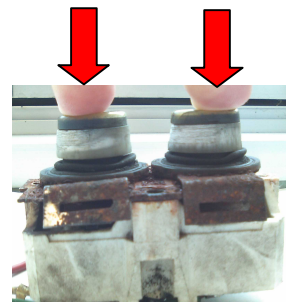
点検整備項目		点検整備時期					点検方法及び判定基準	対 策	参照項目	
		日常 運行前点検	初期 点検	事業用等						交換 時期(年)
				1 ヶ月 毎	3 ヶ月 毎	12 ヶ月 毎				
昇降ス イッ チ	機能						押しボタンの動きは円滑で、上下に表示どおり動作し、ボタンを離したら直ちに停止すること	交換して下さい		
	ケーブルの劣化、損傷						劣化及び損傷なきこと	交換して下さい		
	ケーブルの他部との干渉						干渉なきこと	干渉しないように処置してください		
	ガタ及びビスの緩み						ガタ、緩み及び水の浸入なきこと	増し締め又は交換してください		
	ホテ-の劣化、損傷						著しい脱色及び損傷なきこと	交換して下さい		

**機能**

スイッチはシーソー式の自己復帰構造になっています。スイッチを押したとき反発力が無い、スイッチから手を離れたときに押しボタンが戻らない、該当昇降装置等が直ちに停止しない等の症状が発生した場合はスイッチを交換してください。



スイッチブラケットの一部が腐食により欠落



シーソー機能が損傷すると『上』『下』2接点同時押しが出来てしまい昇降装置等が意に反した動きをして事故の原因となります。

### ケーブルの劣化、損傷

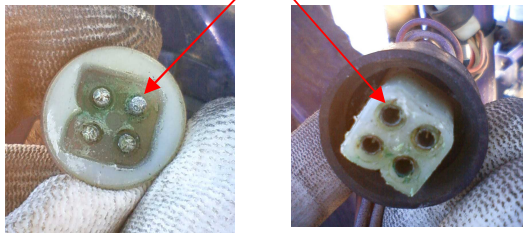
ケーブル保護ブッシュ、ケーブル被覆等が劣化損傷していると、スイッチ本体やハーネス内に水が浸入し内部が腐食して動作不良や誤作動の原因となります。ケーブル保護ブッシュ、ケーブル被覆等が劣化損傷している場合は速やかに交換してください。



ケーブル保護ブッシュの亀裂、損傷

防水コネクタ部が劣化するとコネクタ内に水が浸入し、端子が腐食して導通不良になったり、短絡の原因となります。

青錆発生



コネクタ内

### ケーブルの他部との干渉

ケーブルクランプが外れたまま使用すると、ケーブルが走行中に荷台各部と干渉してケーブルの損傷、断線の原因になります。不具合が発見された場合は直ちに修理工場での修理を受けて下さい。



配線クランプの外れが見つかった場合は直ちに修理を受けて下さい。

### ガタ及びビスの緩み

昇降スイッチ本体にガタやビス等の緩みがあると、本体カバー合せ部から水が浸入し、内部が腐食して正常に機能しなくなります。

ガタや緩みが見つかった場合は内部に水が浸入した形跡がないか点検し、状態に応じてビスの増締め若しくはスイッチを交換してください。

緩みにより本体カバー合せ部に隙間発生

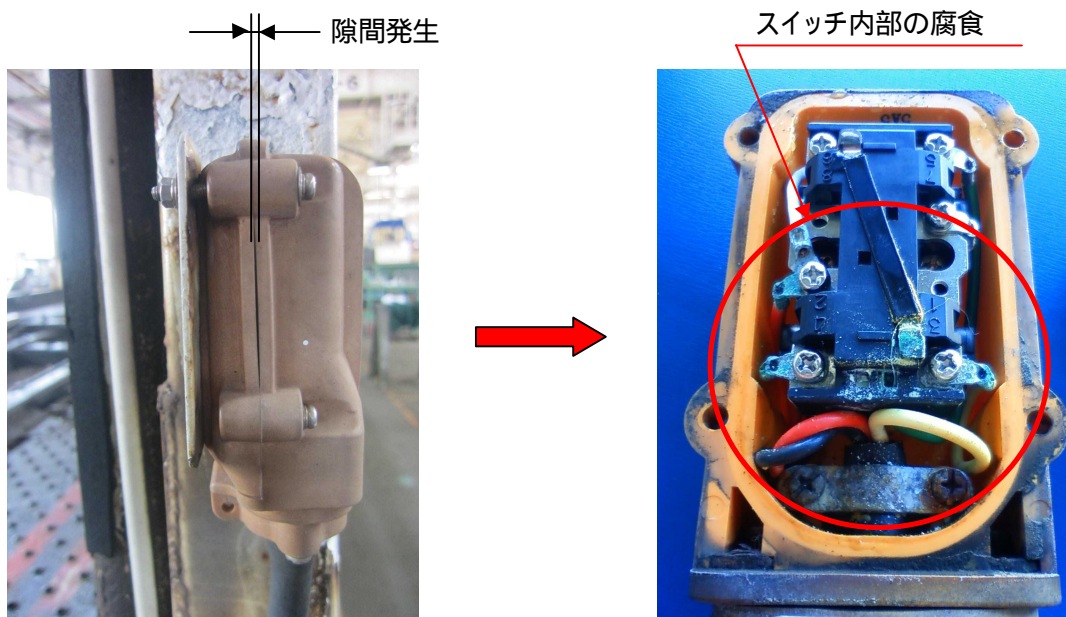


水が浸入し結露状態

### ボデーの劣化、損傷

スイッチボデーは経年劣化により脱色し反りが生じてきます。スイッチカバー合せ部に隙間が認められた場合はスイッチを交換してください。

内部に水が浸入し端子台が腐食、誤作動の原因となります。



### 注意

スイッチ等の分解点検はエンジンキー又は昇降メインスイッチをOFFにするか連結ケーブルを切り離してから行って下さい。  
ショートにより思わぬ事故を誘発したり、機器の損傷を招く恐れがあります。

本件に関するお問い合わせは、下記をお願いします。

(株)浜名ワークス サービス部 053-583-1515